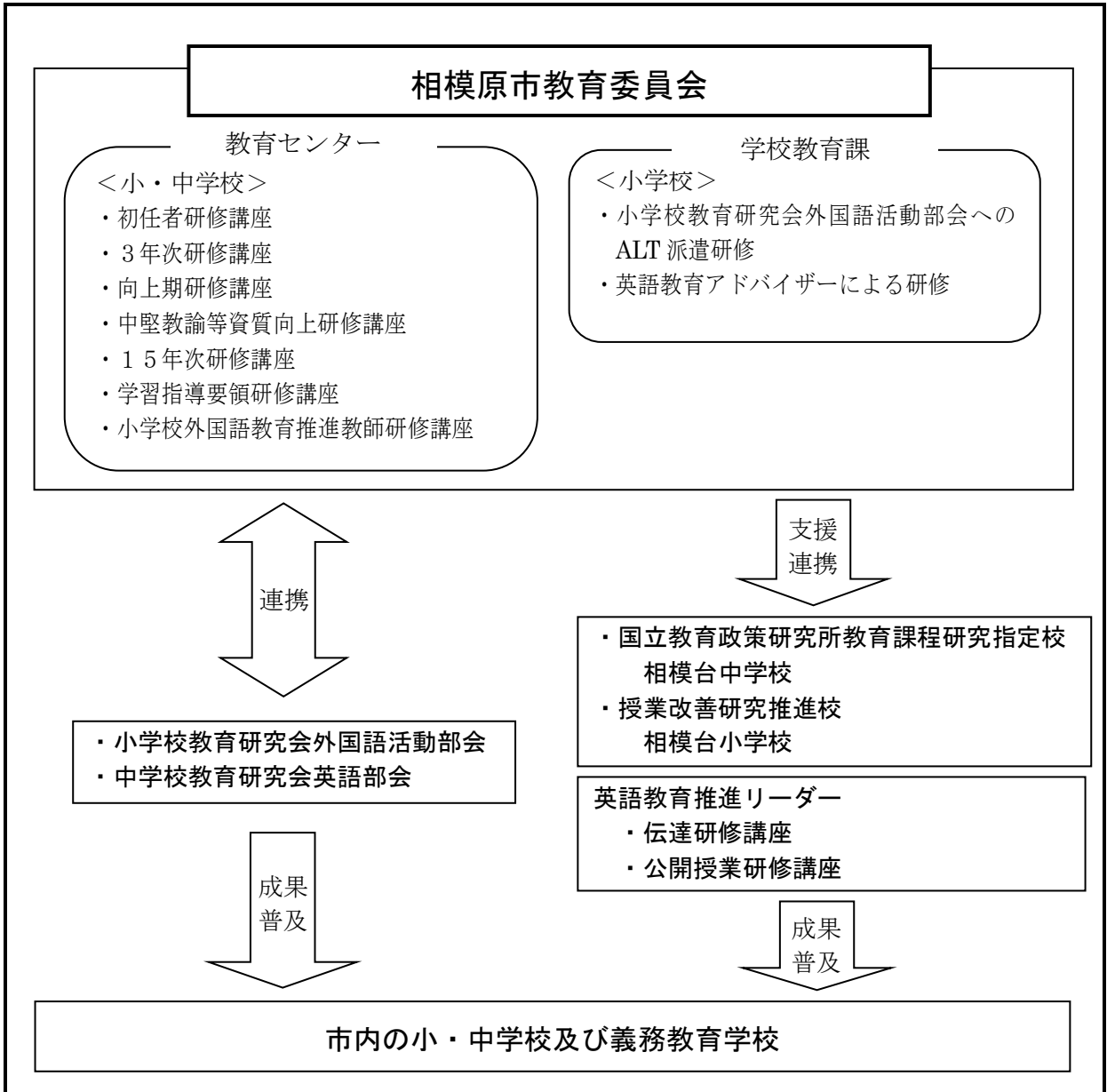


# 相模原市英語教育改善プラン

## 実施内容

## (1) 研修体制の概要



## (2) 英語教育の状況を踏まえた目標管理

**【中学校】**

## ①「求められる英語力を有する英語担当教員の割合」について

【現状】 43.8% 【令和2年度目標値】 46%

## 【方策】

- ・ 各研修を通して、英語教員の英語力及び英語指導力を向上させる。
- ・ 英語教員対象の研修等において、英語教員の外部検定試験の受験を奨励する。

## ②「求められる英語力を有する生徒の割合」について

【現状】 37.5% 【令和2年度目標値】 43.2%

## 【方策】

- ・ 各研修及び学校訪問等において、参考となる授業や取組事例について周知し、各校の授業改善を図る。

- ・4技能を統合したパフォーマンステスト等を単元の終末に位置付け、単元の各単位時間の指導事項を明確にし、生徒の英語力向上を図っていく。
- ・外部検定試験の受験を奨励する。

### ③「学習到達目標の整備状況（設定・公表・達成状況の把握等）」について

【現状】 100%（設定） 44.4%（公表） 47.2%（達成状況把握）

【令和2年度目標値】 100%（設定） 100%（公表） 100%（達成状況把握）

#### 【方策】

- ・各研修及び学校訪問等で『CAN-DOリスト』を生徒と共有することの効果を紹介し、全校で公表するよう促していく。
- ・相模原市版学習指導案に『CAN-DOリスト』を位置付け、その達成状況について協議を行ったり、学習到達目標の妥当性について検証したりする機会を設ける。
- ・各学期1回以上のパフォーマンステストを行うことについても奨励し、『CAN-DOリスト』の達成状況を把握するようにしていく。
- ・相模原市立中学校教育研究会英語部会と協力して、学習評価（パフォーマンス評価、定期テスト等）について研修を行い、達成状況の把握の方法について周知を図っていく。
- ・全国学力学習状況調査（英語）を分析し、今後目指すべき学習到達目標について全中学校に周知していく。

### ④「生徒の授業における英語による言語活動時間の割合」について

【現状】 73.4% 【令和2年度目標値】 76%

#### 【方策】

- ・各研修及び学校訪問等において、国立教育政策研究所教育課程研究指定校等の取組事例を周知することで各校の授業改善を図り、英語による言語活動が授業の中で行われるよう取り組む。
- ・「話すこと」だけでなく、「聞くこと」、「読むこと」、「書くこと」の言語活動も含めて中学校学習指導要領に規定されている言語活動について、英語教育推進リーダーの公開授業等を通して、再度周知を図り、言語活動の質の向上に向けた取組を進めていく。

### ⑤「パフォーマンステストの実施状況（スピーキングテスト及びライティングテスト）」について

【現状】 3.6回（スピーキング） 2.6回（ライティング）

【令和2年度目標値】 4回（スピーキング） 3回（ライティング）

#### 【方策】

- ・小中連携の観点から、単元末にパフォーマンス課題を設定したり、定期考査等においてパフォーマンステストを実施したりすることによって、学習到達目標の達成状況を把握する取組を進める。
- ・各学校へ「パフォーマンステスト事例集」を周知し、各学期1回以上の実施を奨励する。

### ⑥「英語担当教員の授業における英語使用状況」について

【現状】 74.5% 【令和2年度目標値】 76%

#### 【方策】

- ・各研修及び学校訪問等で参考となる授業や取組事例を周知することで、教師と生徒、生徒同士の英語によるインタラクションを重視した授業改善を図る。
- ・英語教育推進リーダーによる悉皆研修をはじめとする各種研修を通して、言語活動における教室英語とその活用方法や英語によるインタラクションの効用等について周知する。
- ・相模原市版学習指導案を活用して、単元末のゴールを具体的にし、単元の各単位時間の役割を明確にすることで、コミュニケーション活動の機会を増やし、状況に応じた英語表現を英語担当教員が使用する方法について周知する。

⑦「研修実施回数及び受講者数」について

【現状】 23回（研修実施回数）、335人（受講者数）

【令和2年度目標値】 23回（研修実施回数）、318人（受講者数）

【方策】

- ・研修が教員の過度な負担にならないよう考慮しながら、新学習指導要領の円滑な実施に向けて充実した研修を行い、英語科教員の指導力向上を図る。また、研修後は、「振り返りシート」を活用し、研修後の成果を捉え、研修内容の工夫や研修者へのフィードバックに役立てる。

【小学校】

①「学習到達目標の整備状況（設定・公表・達成状況の把握等）」について

【現状】 13.9%（設定）、0%（公表）、13.9%（達成状況把握）

【令和2年度目標値】 100%（設定）、100%（公表）、100%（達成状況把握）

【方策】

- ・相模原市立小学校教育研究会外国語活動部会や研究員研究と協力して小学校版『CAN-DOリスト』例を作成して周知を図り、各学校での設定をすすめる。
- ・「小学校外国語パフォーマンス評価実践ハンドブック」を活用し、達成状況を把握する取組を推進していく。

②「研修実施回数及び受講者数」について

【現状】 26回（研修実施回数）、1696人（受講者数）

【令和2年度目標値】 28回（研修実施回数）、1933人（受講者数）

【方策】

- ・研修が教員の過度な負担にならないよう考慮しながら、新学習指導要領の円滑な実施に向けて充実した研修を行い、教員の指導力や英語力の向上を図る。また、研修後は、「振り返りシート」を活用し、研修後の成果を捉え、研修内容の工夫や研修者へのフィードバックに役立てる。

③「新規採用者に占める一定の英語力を有する者の割合（％）」について

【現状】 8.6%（CEFR B2 レベル以上を取得している教師の割合）

【令和2年度目標値】 10.0%

【方策】

- ・小学校全科に英語コースを設定し、募集人数を明記する。英語コース受験者には、1次試験において加点をし、受験者の確保に努める。

④「5,6年生におけるALTを活用したパフォーマンステスト(耐と・効)の実施状況(回)」について

【現状】 2回

【令和2年度目標値】 3回

【方策】

- ・「小学校外国語パフォーマンス評価実践ハンドブック」等を活用し、各学期に1回の実施を奨励する。

## (3) 研修の体系と内容の具体

【中学校】	
研修名	初任者研修講座
対象	新規採用中学校英語科教員
目的	児童生徒理解を基にした学級経営や授業づくりについて学ぶ。
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒を見る視点からの授業づくりの具体的な手だてや評価について（講義・協議）</li> <li>・教科の専門性を高めるための多様な指導方法について（選択研修、授業参観・協議）</li> <li>・生徒の実態をふまえた授業づくりの大切さについて（授業参観・協議、全2回）</li> <li>・新学習指導要領において期待される授業づくりの大切さについて（講義・協議）</li> </ul>
受講予定者数	6名
評価方法	参加者対象のアンケートにより評価する。
令和2年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業づくりの基本について学ぶ。</li> <li>・5回実施</li> </ul>
研修名	3年次研修講座
対象	経験2年の中学校英語科教員
目的	初任者研修と2年次研修で身に付けた教員としての基礎的・基本的な力を基に、自主的・計画的な授業公開や研修講座の受講を通して、実践的指導力や課題対応力の向上をめざす。
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的・対話的で深い学びの実現をめざした授業力向上のための課題について学ぶ（講義・協議、全2回）</li> <li>・主体的・対話的で深い学びの実現をめざした授業力向上を図るための課題と改善策について学ぶ（公開授業・研究協議）</li> <li>・教科の専門性を高めるための多様な指導法について学ぶ（選択研修、授業参観・協議）</li> <li>・グループ公開授業・研究協議を通して、課題と改善策について学ぶ（グループ公開授業、授業参観・協議）</li> </ul>
受講予定者数	9名
評価方法	参加者対象のアンケートにより評価する。
令和2年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業実践、授業参観、協議等を通して自己の授業力を向上させる。</li> <li>・5回実施</li> </ul>
研修名	向上期研修講座
対象	2校目に移動した初年度の中学校英語科教員（令和元年度6年次研修を受講した者を除く）
目的	同僚と関わり合う中での授業研究・授業実践を通して、自分の課題を明らかにし、改善していくことを通して、子ども自身の問題解決力を育むことのできる授業力の向上をめざす。
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同僚と関わり合い、校内で育む授業づくりについて（講義・協議）</li> <li>・教科の専門性を高めるための多様な指導方法について（選択研修、授業参観・協議）</li> <li>・資質・能力を育むための指導方法について（選択研修、授業参観・協議）</li> </ul>
受講予定者数	14名
評価方法	参加者対象のアンケートにより評価する。
令和2年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業参観、協議等を通して自己の授業力を向上させる。</li> <li>・3回実施</li> </ul>

研修名	中堅教諭等資質向上研修講座
対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10年を経験した中学校英語科教員</li> <li>・ 9年・10年を経験し、学校長による推薦を受けた中学校英語科教員</li> <li>・ 前年度の対象者で、学校事情による猶予者</li> </ul>
目的	公開授業や後輩教員の授業改善に積極的に関わることを通して、リーダーシップを発揮し磨き合う集団づくりや組織を活性化する組織マネジメントについて学ぶ。
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校内で実践している人材育成を意識した授業づくりについて（講義・協議）</li> <li>・ 自己の課題に基づいた校内での実践を振り返り、組織を活性化する授業づくりについて（協議）</li> <li>・ 組織を活性化する授業づくりの実際や人材育成を意識した公開授業の在り方について（授業参観・協議）</li> </ul>
受講予定者数	7名
評価方法	参加者対象のアンケートにより評価する。
令和2年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ グループ公開授業の企画・運営を通して、磨き合う教員集団づくりや組織を活性化するためのリーダーとしての資質を身に付ける。</li> <li>・ 3回実施</li> </ul>
研修名	15年次研修講座
対象	経験15年の中学校英語科教員
目的	授業を公開することや同僚の授業改善に積極的に関わることを通して、学校全体の授業力を高め組織の活性化を図る実践力の向上を目指す。
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各教科の専門的な授業づくりについて（授業参観・協議）</li> <li>・ 生徒の実態をふまえた授業づくりの大切さについて（授業参観・協議）</li> <li>・ 授業づくりを通じた生徒理解の大切さについて（協議）</li> </ul>
受講予定者数	8名
評価方法	参加者対象のアンケートにより評価する。
令和2年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業参観、授業実践、協議等を通して自己の授業力を向上させる。</li> <li>・ 2回実施</li> </ul>
研修名	小・中学校外国語教育推進教師研修講座
対象	該当する中学校英語科教員
目的	小・中学校の接続をめざした授業づくりにおいて指導者に求められる資質・能力の向上を目指す。
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小中接続を目指した外国語活動、外国語の新学習指導要領に基づいた授業づくり「聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと」の指導法について（講義・協議）</li> <li>・ 英語教育推進リーダーによる公開授業について（授業参観、協議）</li> </ul>
受講予定者数	36名
評価方法	参加者対象のアンケートにより評価する。
令和2年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「英語による英語の授業」など、新学習指導要領に沿った新たな英語教育について学ぶ。</li> <li>・ 3回実施</li> </ul>

研修名	学習指導要領研修講座 外国語活動・外国語（小中合同実施）
対象	該当する英語科教諭とその他希望する英語科教員
目的	学習指導要領改訂のポイントをもとに、児童生徒の資質・能力を育むための授業づくりについて学ぶ。
内容	指導主事等による講義
受講予定者数	36名
評価方法	参加者対象のアンケートにより評価する。
令和2年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領改訂に関する伝達内容を周知する。</li> <li>・学習指導要領に基づく授業づくり（指導計画・評価計画等）について協議する。</li> <li>・1回実施</li> </ul>
研修名	公開授業研修講座（外国語）
対象	該当する英語科教諭とその他希望する英語科教員
目的	小・中学校の接続をめざした授業づくり行い、指導者に求められる資質・能力の授業力向上を目指す。
内容	新学習指導要領に則った小中学校の新たな授業づくりについて（授業参観・協議）
受講予定者数	20名
評価方法	参加者対象のアンケートにより評価する。
令和2年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「英語による英語の授業」など、新学習指導要領に沿った新たな英語教育について学ぶ。</li> <li>・1回実施</li> </ul>

## 【小学校】

研修名	初任者研修講座
対象	新規採用小学校教員
目的	児童生徒理解を基にした学級経営や授業づくりについて学ぶ。
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒を見る視点からの授業づくりの具体的な手だてや評価について（講義・協議）</li> <li>・教科の専門性を高めるための多様な指導方法について（選択研修、授業参観・協議）</li> <li>・生徒の実態をふまえた授業づくりの大切さについて（授業参観・協議、全2回）</li> <li>・新学習指導要領において期待される授業づくりの大切さについて（講義・協議）</li> </ul>
受講予定者数	41名
評価方法	参加者対象のアンケートにより評価する。
令和2年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業づくりの基本について学ぶ。</li> <li>・5回実施</li> </ul>

研修名	3年次研修講座
対象	経験2年の小学校教員
目的	初任者研修と2年次研修で身に付けた教員としての基礎的・基本的な力を基に、自主的・計画的な授業公開や研修講座の受講を通して、実践的指導力や課題対応力の向上をめざす。
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的・対話的で深い学びの実現をめざした授業力向上のための課題について学ぶ（講義・協議、全2回）</li> <li>・主体的・対話的で深い学びの実現をめざした授業力向上を図るための課題と改善策について学ぶ（公開授業・研究協議）</li> <li>・教科の専門性を高めるための多様な指導法について学ぶ（選択研修、授業参観・協議）</li> <li>・グループ公開授業・研究協議を通して、課題と改善策について学ぶ（グループ公開授業、授業参観・協議）</li> </ul>
受講予定者数	94名
評価方法	参加者対象のアンケートにより評価する。
令和2年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業実践、授業参観、協議等を通して自己の授業力を向上させる。</li> <li>・5回実施</li> </ul>

研修名	向上期研修講座
対象	2校目に移動した初年度の小学校教員（令和元年度6年次研修を受講した者を除く）
目的	同僚と関わり合う中での授業研究・授業実践を通して、自分の課題を明らかにし、改善していくことを通して、子ども自身の問題解決力を育むことのできる授業力の向上をめざす。
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同僚と関わり合い、校内で育む授業づくりについて（講義・協議）</li> <li>・教科の専門性を高めるための多様な指導方法について（選択研修、授業参観・協議）</li> <li>・資質・能力を育むための指導方法について（選択研修、授業参観・協議）</li> </ul>
受講予定者数	78名
評価方法	参加者対象のアンケートにより評価する。
令和2年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業参観、協議等を通して自己の授業力を向上させる。</li> <li>・3回実施</li> </ul>



研修名	中堅教諭等資質向上研修講座
対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10年を経験した小学校教員</li> <li>・9年・10年を経験し、学校長による推薦を受けた小学校教員</li> <li>・前年度の対象者で、学校事情による猶予者</li> </ul>
目的	公開授業や後輩教員の授業改善に積極的に関わることを通して、リーダーシップを発揮し磨き合う集団づくりや組織を活性化する組織マネジメントについて学ぶ。
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内で実践している人材育成を意識した授業づくりについて（講義・協議）</li> <li>・自己の課題に基づいた校内での実践を振り返り、組織を活性化する授業づくりについて（協議）</li> <li>・組織を活性化する授業づくりの実際や人材育成を意識した公開授業の在り方について（授業参観・協議）</li> </ul>
受講予定者数	68名
評価方法	参加者対象のアンケートにより評価する。
令和2年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ公開授業の企画・運営を通して、磨き合う教員集団づくりや組織を活性化するためのリーダーとしての資質を身に付ける。</li> <li>・3回実施</li> </ul>
研修名	15年次研修講座
対象	・経験15年の小学校教員
目的	授業を公開することや同僚の授業改善に積極的に関わることを通して、学校全体の授業力を高め組織の活性化を図る実践力の向上をめざす。
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科の専門的な授業づくりについて（授業参観・協議）</li> <li>・生徒の実態をふまえた授業づくりの大切さについて（授業参観・協議）</li> <li>・授業づくりを通じた生徒理解の大切さについて（協議）</li> </ul>
受講予定者数	36名
評価方法	参加者対象のアンケートにより評価する。
令和2年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業参観、授業実践、協議等を通して自己の授業力を向上させる。</li> <li>・2回実施</li> </ul>
研修名	小・中学校外国語教育推進教師研修講座
対象	該当する小学校外国語担当教員
目的	小・中学校の接続をめざした授業づくりにおいて指導者に求められる資質・能力の向上を目指す。
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中接続を目指した外国語活動、外国語の新学習指導要領に基づいた授業づくり「聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと」の指導法について（講義・協議）</li> <li>・英語教育推進リーダーによる公開授業について（授業参観、協議）</li> </ul>
受講予定者数	72名
評価方法	参加者対象のアンケートにより評価する。
令和2年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「英語による英語の授業」など、新学習指導要領に沿った新たな英語教育について学ぶ。</li> <li>・3回実施</li> </ul>

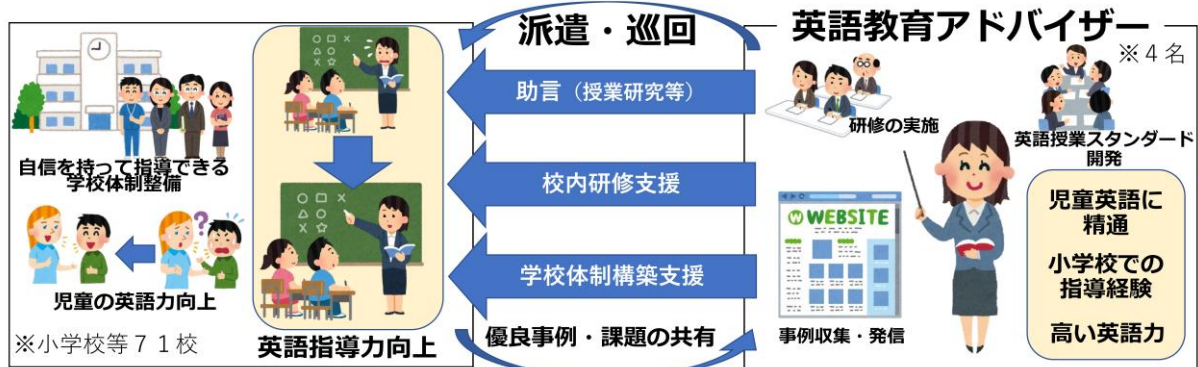
研修名	学習指導要領研修講座 外国語活動・外国語（小中合同実施）
対象	該当する小学校外国語担当教育とその他希望する教員
目的	学習指導要領改訂のポイントをもとに、児童生徒の資質・能力を育むための授業づくりについて学ぶ。
内容	指導主事等による講義
受講予定者数	72名
評価方法	参加者対象のアンケートにより評価する。
令和2年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領改訂に関する伝達内容を周知する。</li> <li>・学習指導要領に基づく授業づくり（指導計画・評価計画等）について協議する。</li> <li>・1回実施</li> </ul>
研修名	公開授業研修講座（外国語）
対象	該当する小学校教員とその他希望する教員
目的	小・中学校の接続をめざした授業づくり行い、指導者に求められる資質・能力の授業力向上を目指す。
内容	新学習指導要領に則った小中学校の新たな授業づくりについて（授業参観・協議）
受講予定者数	10名
評価方法	参加者対象のアンケートにより評価する。
令和2年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「英語による英語の授業」など、新学習指導要領に沿った新たな英語教育について学ぶ。</li> <li>・1回実施</li> </ul>
研修名	小学校教育研究会外国語活動部会へのALT派遣研修
対象	小学校教諭
目的	小学校英語に関する学級担任の指導力の向上
内容	さがみはら授業スタンダードに基づいた授業を展開するための指導力向上及び英語力向上を図る。
受講予定者数	90名
評価方法	参加者への聞き取りにより評価する。
令和2年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間5回実施する</li> </ul>
研修名	英語教育アドバイザーによる研修
対象	小学校教諭
目的	小学校英語に関する学級担任の指導力の向上および学校体制整備の支援
内容	全小学校を巡回し、助言や学校体制構築支援等を行う。優良事例や課題を収集し、市内で共有を図る。
受講予定者数	市内の全教員
評価方法	参加者対象のアンケートにより評価する。
令和2年度の計画	<p>以下の2つの目標を設定し、指導力向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①6年生のゴールの姿をイメージし、逆算して指導することができる。</li> <li>②児童の成長を評価することができる。</li> </ul>

# 相模原市英語教育アドバイザー

## － 小学校英語に関する指導力向上のためのプロジェクト －

令和2年3月現在

相模原市では「英語教育アドバイザー」を活用して、小学校英語に関する指導力向上のためのプロジェクトを始めます。このプロジェクトは、小学校3年生から中学校3年生までの7年間を見通した相模原市独自の「さがみはら英語授業スタンダード」等を作成・活用し、学級担任の英語指導力向上を目的としています。（平成30年度～令和2年度まで<sup>※予定</sup>）



### 英語教育アドバイザー派遣による小学校英語に関する指導力向上の3年間の目標



都道府県等 教育委員会名	相模原市教育委員会
-----------------	-----------

※表中、斜線部は記入不要。計画段階では目標値のみ記入。

校種	No.	指標内容	2018		2019		2020		2021		2022			
			目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値		
高等学校	①	求められる英語力を有する英語担当教員の割合 (%)												
	②	求められる英語力を有する生徒の割合 (%)												
	③	学習到達目標の整備状況	設定 (%)											
			公表 (%)											
			達成状況の把握 (%)											
	④	生徒の授業における英語による言語活動時間の割合 (%)												
	現行課程	⑤	パフォーマンステストの実施状況	○スピーキングテスト(回)	コミュニケーション英語Ⅰ									
					コミュニケーション英語Ⅱ									
					コミュニケーション英語Ⅲ									
					英語表現Ⅰ									
					英語表現Ⅱ									
					○ライティングテスト(回)	コミュニケーション英語Ⅰ								
						コミュニケーション英語Ⅱ								
						コミュニケーション英語Ⅲ								
英語表現Ⅰ														
英語表現Ⅱ														
新課程	○スピーキングテスト(回)	英語コミュニケーションⅠ												
		英語コミュニケーションⅡ												
		英語コミュニケーションⅢ												
		論理・表現Ⅰ												
		論理・表現Ⅱ												
		論理・表現Ⅲ												
		○ライティングテスト(回)	英語コミュニケーションⅠ											
			英語コミュニケーションⅡ											
			英語コミュニケーションⅢ											
			論理・表現Ⅰ											
論理・表現Ⅱ														
⑥	英語担当教員の授業における英語使用状況 (%)													
⑧	英語担当教員に対する研修実施回数													
	研修受講者数													

※本市には市立の高等学校がありませんので、回答を省略させていただきます。

校種	No.	指標内容	2018		2019		2020		2021		2022		
			目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	
中学校	①	求められる英語力を有する英語担当教員の割合 (%)	40	47.7	48	43.8	46		48		50		
	②	求められる英語力を有する生徒の割合 (%)	38	36.4	40	37.5	43.2		46.6		50		
	③	学習到達目標の整備状況	設定 (%)	100	100	100	100	100		100		100	
			公表 (%)	100	45.9	100	44.4	100		100		100	
			達成状況の把握 (%)	100	45.9	100	47.2	100		100		100	
	④	生徒の授業における英語による言語活動時間の割合 (%)	75	78.6	80	73.4	76		78		80		
	⑤	パフォーマンステストの実施状況	スピーキングテスト(回)	3	2.8	3	3.6	4		5		6	
			ライティングテスト(回)	3	1.7	2	2.6	3		4		4	
⑥	英語担当教員の授業における英語使用状況 (%)	72	73.3	74	74.5	76		78		80			
⑧	英語担当教員に対する研修実施回数	22	24	23	23	23		23		23			
	研修受講者数	296	191	360	335	318		320		330			

校種	No.	指標内容	2018		2019		2020		2021		2022		
			目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	
小学校	①	学習到達目標の整備状況	設定 (%)					100		100		100	
			公表 (%)					100		100		100	
			達成状況の把握 (%)					100		100		100	
②	小学校教員に対する研修実施回数	8	8	13	26	28		28		28			
③	研修受講者数	524	509	974	1696	1933		1940		1950			

独自	No.	指標内容	2018		2019		2020		2021		2022	
			目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値
小学校	①	5、6年生におけるALTを活用したパフォーマンステスト(話すこと・やり取りの実施状況(回))				2	3		3		3	